

2020年7月吉日

山梨県甲府市におけるプレゼントツリー支援者の皆様へ



山梨県中央森林組合
代表理事組合長 米山敏彦

拝啓 いつも山梨県の森づくりを応援頂き、心より感謝申し上げます。

さて、「やまなし森づくりコミッション・企業の森づくり」制度による、NPO 第一号の協定林となりました、「Present Tree for 四季の森（山梨県甲府市）」は、お陰様をもちまして2018年7月にはプレゼントツリーの里親の皆様との10年間の約束期間満了を迎えることができました。皆様からお預かりした苗木はスクスクと育っており、その名の通り、四季を楽しめる立派な森を形成しつつあります。

協定期間満了後の森の在り方について、地権者さんをご相談の結果、今後も暫くはこのまま天然林としての機能を発揮するよう維持存続させて参ることとなりましたので、ここにご報告申し上げますと共に、10年の長きに亘る皆様からの温かいご支援に改めまして感謝申し上げます。

併せて、皆様の樹は相当に大きく育ち、下草刈りが必要な時期も過ぎたため森に立ち入ることが困難になって参りましたこと、また、今後は間伐や自然淘汰の対象となる樹が出てくることを、何卒ご了承ください。

山梨県は、約8割が森林に覆われている緑豊かな森林県です。良好に保全管理された森林は、豊かな自然やおいしい水の源として首都圏に住む人々にも恵をもたらす貴重な資源です。しかし、近年、木材価格の低迷による林業の停滞や山村地域の過疎化、高齢化により手入れ不足の森林が目立ってきました。また、人と森林の関わりが希薄になってきた今、里山の生態系や野生動物の生息状況にも変化があり、獣害に悩まされている森も増えています。このような状況を放置せず、この緑豊かな森林を守り、育て、次世代に引き継ぐために、私共ではプレゼントツリーの皆様との協働をスタートさせました。この「Present Tree for 四季の森」を皮切りに、今ではプレゼントツリーさんとの協定林が5カ所に増え、新たな協定候補地も出てきていますので、どうぞ引き続き、山梨の森づくりをよろしく願い申し上げます。

敬具

左：植栽直後（2009年）の様子、右：現在（2019年）の同一エリアの様子

